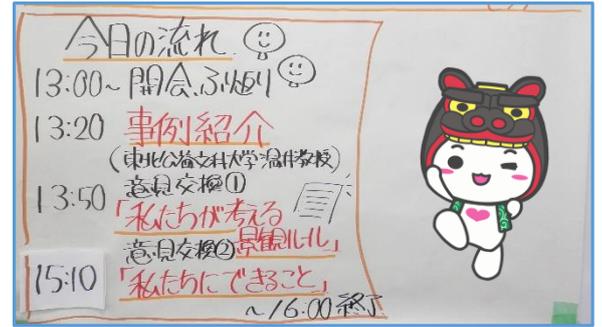


第4回ワークショップ かわら版

日と山周辺地域で酒田の歴史あるまち並み景観を地域の方と一緒に考えるワークショップを開催しました。

日時 平成 28 年 9 月 24 日 (土) 午後 1 時～
 場所 総合文化センター 309 号
 テーマ **【目標に向かって取り組むこと】**



最初に東北公益文科大学の温井亨教授から、景観についてお話をいただき、そのあと、これまでのワークショップで話し合ってきた「魅力あるまち並み」に必要な**景観ルール**や**個人や仲間**でできる**景観づくり**について話し合いました。

(1) 私たちが考える景観ルール

今ある建物を守っていくもの、それらに調和したまち並みを作っていくもの、・・・よい町にするために参加者の地域への思いが込められたルールが出来ました。

景観ルールの基準項目

建物の「大きさや高さ」「形やデザイン」
 「色彩」「使用する素材」
 周辺の「室外機などの設備」「塀や柵」
 「駐車場」「看板広告」



☆グループで作成したルールの一部

- ・見晴らしを邪魔しない様に建物の高さは 3 階程度まで。
- ・今ある建物の高さを超えないようにし、凸凹の個性を活かす。
- ・木のぬくもりを生かした材料を使用する。
- ・黒、白、茶の色彩を使用し、湊町の雰囲気を活かす。
- ・看板の大きさを統一し、通りのいびつさを無くす。
- ・空き家や空き地、植栽を適正に管理し、見栄えを良くする。
- ・街並みの趣を損なわないよう室外機などに目隠しをする。

私たちが考える景観ルール (E)グループ

項目	付箋	ルール / 理由
室外機などの設備設置	見えない所に設置 目立たない場所に設置する 理由 街並みや家の外観、趣きとそぐみないようにするため。	ルール 目立たない場所に設置する 理由 街並みや家の外観、趣きとそぐみないようにするため。
建物の大きさや高さ 建物の形やデザイン 建物に使用する素材	建物の高さは3階程度まで 建物の高さを超えないようにし、凸凹の個性を活かす。 木のぬくもりを生かした材料を使用する。 黒、白、茶の色彩を使用し、湊町の雰囲気を活かす。 看板の大きさを統一し、通りのいびつさを無くす。 空き家や空き地、植栽を適正に管理し、見栄えを良くする。 街並みの趣を損なわないよう室外機などに目隠しをする。	ルール 建物の高さは3階程度まで 建物の高さを超えないようにし、凸凹の個性を活かす。 木のぬくもりを生かした材料を使用する。 黒、白、茶の色彩を使用し、湊町の雰囲気を活かす。 看板の大きさを統一し、通りのいびつさを無くす。 空き家や空き地、植栽を適正に管理し、見栄えを良くする。 街並みの趣を損なわないよう室外機などに目隠しをする。
広告看板のデザインや色彩	看板の大きさを統一し、通りのいびつさを無くす。	ルール 看板の大きさを統一し、通りのいびつさを無くす。 理由 通りのいびつさを無くすため。
塀や柵の素材や色彩	木のぬくもりを生かした材料を使用する。	ルール 木のぬくもりを生かした材料を使用する。 理由 街並みの趣を損なわないよう目隠しをする。
駐車場	見栄えを良くする。	ルール 見栄えを良くする。 理由 街並みの趣を損なわないよう目隠しをする。
夜の景観	街並みの趣を損なわないよう目隠しをする。	ルール 街並みの趣を損なわないよう目隠しをする。 理由 街並みの趣を損なわないよう目隠しをする。
樹木や植栽	街並みの趣を損なわないよう目隠しをする。	ルール 街並みの趣を損なわないよう目隠しをする。 理由 街並みの趣を損なわないよう目隠しをする。

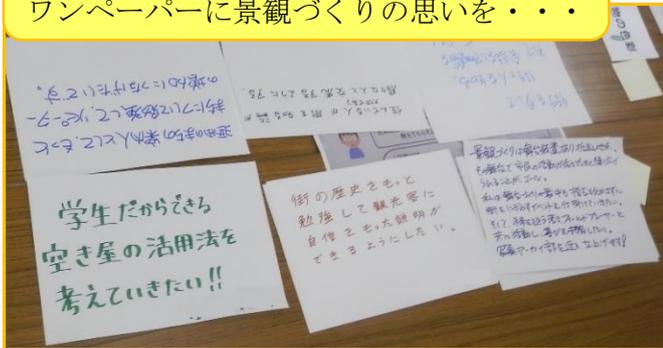
(2) 私たちにできること

町の景観を作ることは、景観のルールを決めることだけではありません。住民一人ひとりが、住みよい町にするためにどのようなことができるか考え、行動をしていくことが大切です。

私個人や仲間で、より魅力的なまちにしていけるために、
どんなことができるでしょうか？



ワンペーパーに景観づくりの思いを・・・



～町を好きになるため

私、私たちに出来ること～

- 町の歴史と人の思い、自慢を伝えて行きたい。
- 町を歩いて、見て、知って、利用する。
- 様々な人と交流し、物語の輪を広げる。
- 賑わいのあるイベント。

(3) ワークショップを終えての感想

ワークショップに参加者していただいた皆さんに景観に対する感想をお聞きしました。4月から長期間に渡りご協力いただきありがとうございました。

☆主な感想の一部

- 他の参加者の考えや思いを知ることができ、自分の町に対する思いが強くなったように感じました。
- まち並みは市民一人ひとりの意識が大切であることを感じました。
- ちょっとした工夫で景観が良くなる事が分かりました。自分の家でも取り組みたいと思いました。
- 地域の良い風情を残し、住む人が増えるといいなと思いました。
- 地域の抱えている課題を知り、普段見ること無かったものを意識するようになった。

(4) 景観づくりアンケートの結果

地域住民の方を対象に景観づくりに対するアンケート調査を行いました。ご協力くださいました皆様ありがとうございました。

調査期間：平成28年8月19日～9月5日 調査地域：船場町1丁目、日吉町1・2丁目

回答件数：158件

調査結果：詳しくは、市ホームページに掲載しております。

○約7割の方が地域の景観に関心を持っていたことから、自分達の地域を大切にしていきたいと思っ

○好きな景観は、地域の特長である「湊町として栄えた歴史を感じる町屋の景観」「坂の上からまち並みや鳥海山が見渡せる景観」に多くの回答をいただきました。

～景観に興味のある方はお気軽にご連絡ください～

●事務局

酒田市 都市デザイン課 都市計画係

電話:26-5746 FAX:26-6482

メール：toshi-design@city.sakata.lg.jp